

2012年度学校評価の振り返り結果

～2013年度の重点課題～

作成： 聖母被昇天学院小学校
聖母被昇天学院小学校評価委員会

1. 教育目標

教育理念として、「誠実・隣人愛・喜び」をモットーに、一人ひとりがかけがえのない存在として尊重され、輝かせていくことに努める

・また「心身ともにすこやかで愛に生きる子」を目指し、具体的教育目標として、

- ① 神と人を愛する子 ② 進んで人を愛する子 ③ 強く生きる子 の3項目を定める。

2. 2012年度重点目標及び取り組み状況

2012年度は、学校として2011年度に教職員が行った自己評価結果及び保護者アンケート結果を受け、「児童の内発的な意欲を引き出しながら高い学力を育成し、言語力を高める」「教職員の組織力を高め、生活指導の徹底を図る」「アフタースクール、夏休みの学校開放等の内容充実を図る」の3項目について、重点的に以下のとおり取り組みました。

重点目標	取り組み状況
児童の内発的な意欲を引き出しながら高い学力を育成し、言語力を高める	(1) 論文を書き、プレゼンテーションできる力をつける ① 1～6年生の音読・作文の時間をとり、各学期音読発表会を行う(1～3年生 週1時間、4～6年生 隔週1時間) ② 6年生は自由テーマで論文を書き、小学校の「書く」ことの集大成とした ③ 聖母被昇天学院小学校 良書100選を選定し、朝の読書タイムに、進んで読むように呼びかけを行った ④ 日本語検定で6年生が84.6%と、全国平均を総合で6ポイント上回る。6年生が5級で最優秀賞受賞 (2) 英語教育・国際性を育成する ① 英語でプレゼンテーションできる力を育てる ② 英語検定試験を5年生で5級以上を75%の児童が受験。6年生の60%が4級以上合格 ③ 米国語学研修に向けて準備開始
教職員の組織力を高め、生活指導の徹底を図る	(1) 副校長を置き、校長・副校長・教頭の3人体制で、入試広報をはじめとする体制強化を図る
アフタースクール、夏休みの学校開放等の内容充実を図る	(1) アフタースクールの充実 ① 高学年のみ習熟度別の学習会を実施。また能の講座を新設 ② 就業家庭支援のため、メアリーズクラスを新設 ③ 夏休み活用に向け、学習会を全学年6日確保。また社会見学を実施するとともに、スイミングスクールでの水泳教室を実施

3. 総合的な評価結果

2011年度の課題を受けて、建学の精神・教育目標を念頭に置き、児童一人ひとりを大切にしながら実情に即した指導を行ってまいりました。

また、より効果的な教育を行うために、特に国語力、英語力の充実に向けて、各種取り組みを行い、その成果は日本語検定、英語検定等の結果で、着実に進展がありました。

2012年度は、「楽しく登校できているか」、「礼儀・挨拶の指導」、「建学の精神や教育方針のわかり

やすい伝え方」、「建学精神に則った特色ある教育」、「特色ある学校行事」、「保護者の相談に対する対応」、「子どもたちの健康管理」、「校地整備・安全管理」などの項目で、90%以上の保護者の方から「よくできている」「概ねできている」との評価をいただきました。

ただ、「落ち着いた雰囲気での授業」、「確かな学力」、「学校のできごとや子どもたちの様子の適切なお知らせ」等については、今後も保護者のご意見を活かしながらさらなる努力を重ね、家庭と学校がともに学べるより良い学校教育活動を推進してまいります。

保護者によるアンケート

	よくあてはまる	概ねあてはまる	あまりあてはまらない	全くあてはまらない	
1. 子ども達は、学校に楽しく登校していると思われませんか。	63	33	2	0	%
2. 授業は、落ち着いた雰囲気で行われていると思われませんか。	38	50	9	0	
3. 礼儀正しく、挨拶などができるよう指導がなされていると思われませんか。	45	45	6	0	
4. 教科指導によって確かな学力が身についていると思われませんか。	30	58	9	0	
5. 建学の精神や教育方針をわかりやすく伝えていると思われませんか。	50	43	3	0	
6. 建学の精神に則った宗教教育など特色ある教育がなされていますか。	55	39	3	0	
7. 特色ある学校行事が実施されていると思われませんか。	54	40	2	0	
8. 教職員が子ども達の話に耳を傾けていると思われませんか。	47	39	9	0	
9. 保護者の悩みや相談、問い合わせなどにも丁寧に対応していますか。	56	34	4	0	
10. 学校のできごとや子ども達の様子について適切に知らせていますか。	39	49	9	1	
11. 子ども達の健康管理に、気を配っていると思われませんか。	44	51	2	0	
12. 校地は整備され、安全管理に気を配っていると思われませんか。	63	32	2	0	

<保護者アンケート自由記述より>

- ・宗教の時間をとても楽しみにしています。日常生活ではなかなか体験が難しい時間ですが、聖書の中のお話を、おとぎ話のように楽しそうに話してくれます。
- ・とても内向的な娘ですので、新しい生活に慣れるのには時間がかかります。ですが、2学期には毎朝元気に笑顔で「行ってきます」と登校していくようになりました。その姿は学校にとっても安心して思っています。それは朝一番にわたしどもが幸せを感じる時です。
- ・子どもの様子で何か不安なことがあった時には、不安が完全に解消されるまで、誠心誠意対応して下さり、本当に心から感謝しています。先生との信頼の中で、子どもたちは全力で学び、全力で遊んでいるのだな・・・と感じております。
- ・小学校の時代は勉強も大事ですが、子どもたちに対する躰を重んじ、また社会貢献・社会福祉にも目を向けさせて、それを子どもたちに上手に浸透させており、子どもを入学させて良かったと改めて思います。
- ・私の子どもは塾に通わせていません。アフタースクール等で、本人のわからないところを補完していただいております。
- ・学校行事はどれも楽しいものですが、多すぎて忙しく、学校側と保護者との連絡が、あまり取れていない気がします。ささいなことであっても、学校側から、もしくは保護者からも、いつでも相談できるゆとりが欲しいと思います。
- ・各先生方が創意工夫をして、授業や指導をして下さっていると感じます。小規模であるため、担任であるなしにかかわらず、多数の先生の目が子どもたちに向けられ、見守って下さっていることに、非常に満足しています。

- ・いつもたいへんお世話になっておりありがとうございます。学年だよりで学校生活の様子を知るため、もう少し内容があればと思います。
- ・入学以来毎日楽しく学校に通っており、先生方には感謝しております。子どもの様子を見ていて感じたことですが、運動会や学習発表会の内容は、もう少し高いレベルに挑戦しても、子ども達は大丈夫なのではないでしょうか。子どもたちが積極的に努力し、生き生きとした笑顔で演じている姿を見たいと思っております。
- ・限られた時間の中で単元をこなし児童を指導するという点では、先生方は本当に日々尽力を尽くされていると思っております。今、目に見えた評価が数字で出なくとも、卒業して初めて「いい学校だった」と一生覚えているような、一生に一度きりの貴重な子ども時代を、「小学生」という一つの節目の中で、思いっきり生きるのが小学校だと思います。
- ・すべての子どもたちに出番を作ってあげて欲しいと思います。個性に応じ、すべての子供たちにもっと光を与えてあげて欲しいと思います。温かな気持ちを持って、丁寧に接して下さる先生方には、心より感謝いたします。
- ・小学校と中学・高校との連携が、もっと親密であって欲しいです。特に学習面で入学試験を参考に、授業でも少し難しい問題に触れる機会があっても良いと思います。

4. 2013年度課題

- ・2013年度は、管理体制も代わり、改めて基本に徹した活動を追求してまいります。基本に徹するとは、① 児童の安全を守る ② 礼儀・躰を徹底する ③ 学力の向上 ④ 児童一人ひとりに向き合うことの4点です。基本に徹し、学校の価値を高め、保護者の評価を得ることが私たちの活動の原点と考えます。
- ・そのためにも、教師一人ひとりのレベルアップ、人材育成が喫緊の課題ととらえ、質の向上を目指します。
- ・また幼稚園、中学・高校との連携を深め、学力増進・諸活動の活性化を図るとともに、ホームページ等情報発信力を高める活動を重点的に進めてまいります。
- ・同時に、引き続き落ち着いた環境のもとで、児童の意欲を引き出しながら高い学力を育成するとともに、建学の精神について、教員や児童への浸透を図る努力を継続してまいります。

5. 学校関係者評価

- ・帰国子女の英語のレベルが維持させてもらって良かったと喜んでいる。
- ・アフタースクールやメアリーズクラス等、働く女性に対して安心感が持てるプログラムを持っている。
- ・幼稚園からも公立に行って頑張る子が増えている。もっと聖母被昇天の中を見ていただく必要がある。それをどう伝えるかが課題。幼稚園に聖母被昇天の良さを伝えられていない。
- ・先生が児童一人ひとりを見ているのがきわめて良いこと。小学校へ来て、一人ひとりの先生の思いが伝わってきた。
- ・入学当初支払うお金に加えて、さまざまな行事で出費がある。入学時に年間の出費額がわかると望ましい。
- ・授業見学については、随時見学を可能にしていきたい。